平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名　昭和産業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2004　URL　http://www.showa-sangyo.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岡田　茂
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長　(氏名) 大柳　奨　TEL 03-3257-2182

四半期報告書提出予定日　平成25年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	61,550	9.1	2,746	9.4	3,013	7.3	2,274	34.1
25年3月期第1四半期	56,432	△0.2	2,511	29.8	2,807	17.3	1,696	13.2

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　2,617百万円　(71.7%)　25年3月期第1四半期　1,524百万円　(△1.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.94	―
25年3月期第1四半期	10.30	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	155,944	59,929	36.6
25年3月期	152,926	58,620	36.5

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　57,003百万円　25年3月期　55,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	8.00	8.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
平成25年3月期期末配当金の内訳　普通配当 7円00銭　特別配当 1円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	120,000	7.9	4,200	7.7	4,300	0.1	2,600	0.4	15.93
通期	240,000	5.2	8,500	6.0	8,800	1.1	5,000	6.8	30.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	164,849,898 株	25年3月期	164,849,898 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,689,840 株	25年3月期	1,683,731 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	163,162,640 株	25年3月期1Q	164,730,876 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。
なお、業績予想に関する事項は添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間の我が国経済は、政府のデフレ脱却に向けた財政・金融政策への期待感から景況感に改善の兆しは見られたものの、長期化する欧州債務問題や新興国における経済成長の鈍化の影響により、景気は先行き不透明な厳しい状況が続きました。

食品業界におきましても、依然高値圏で推移する原料穀物相場や急速な円安の影響による原料調達コストの高騰に加え、消費者の節約志向や低価格志向の継続という厳しい環境にありました。

このような状況の中、当社グループは、2012年（平成24年）よりスタートした「中期経営計画12－16」の６つの基本戦略「①基盤事業の持続的成長」「②新たな分野への挑戦」「③海外事業の強化」「④効率化の推進」「⑤グループ連携の強化」「⑥ＣＳＲ経営の推進」の下、具体的な施策の推進に努めてまいりました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高は61,550百万円と前年同期に比べ5,117百万円（9.1%）の増収となりました。営業利益は2,746百万円と前年同期に比べ235百万円（9.4%）の増益、経常利益は3,013百万円と前年同期に比べ205百万円（7.3%）の増益、四半期純利益は2,274百万円と前年同期に比べ578百万円（34.1%）の増益となりました。

セグメント別の概況

①製粉事業

業務用小麦粉の販売数量につきましては、提案型の営業活動を展開したことにより、前年同期を上回りました。販売価格につきましては、輸入小麦の政府売渡価格改定の影響により、前年同期を下回りました。

これらの結果、製粉事業の売上高は14,529百万円と前年同期に比べ572百万円（3.8%）の減収、営業利益は771百万円と前年同期に比べ69百万円（8.2%）の減益となりました。

②油脂事業

業務用食用油の販売数量につきましては、新製品の投入や顧客ニーズを捉えた営業活動を展開したことにより、前年同期を上回りました。業務用食材の販売数量につきましては、消費低迷や海外輸入品の増加の影響により、前年同期を下回りました。販売価格につきましては、原料穀物価格の上昇を反映した結果、前年同期を上回りました。

これらの結果、油脂事業の売上高は15,327百万円と前年同期に比べ2,589百万円（20.3%）の増収、営業利益は923百万円と前年同期に比べ262百万円（39.7%）の増益となりました。

③ぶどう糖事業

糖化製品の販売数量につきましては、加工食品メーカー向けの販売数量が好調に推移したことなどにより、前年同期を上回りました。コーンスターチの販売数量につきましては、積極的な営業活動を展開したことにより、前年同期を上回りました。販売価格につきましては、穀物相場の影響により、前年同期を上回りました。

これらの結果、ぶどう糖事業の売上高は9,937百万円と前年同期に比べ942百万円（10.5%）の増収、営業利益は770百万円と前年同期に比べ96百万円（14.3%）の増益となりました。

④家庭用食品事業

家庭用食用油の販売数量につきましては、消費低迷の影響などにより、前年同期を下回りました。家庭用プレミックスの販売数量につきましては、積極的な販促活動に努めた結果、前年同期を上回りました。販売価格につきましては、消費者の低価格志向の影響などにより、一部の製品では価格改定が進みませんでした。

これらの結果、家庭用食品事業の売上高は5,966百万円と前年同期に比べ81百万円（1.3%）の減収、営業利益は15百万円と前年同期に比べ142百万円（90.1%）の減益となりました。

⑤飼料事業

配合飼料の販売数量につきましては、養鶏用飼料の販売数量が増加したことにより、前年同期を上回りました。鶏卵の販売数量につきましては、消費低迷の影響などにより、前年同期を下回りました。配合飼料の販売価格につきましては、穀物相場の影響により、前年同期を上回りました。鶏卵の販売価格につきましても、鶏卵相場の上昇により、前年同期を上回りました。

これらの結果、飼料事業の売上高は14,478百万円と前年同期に比べ2,159百万円（17.5%）の増収、営業利益は116百万円と前年同期に比べ66百万円（135.7%）の増益となりました。

⑥倉庫事業

倉庫事業につきましては、貨物獲得競争が激化する中、商社や主要顧客との取り組みを強化し、荷役量の増加に努めましたが、食糧小麦の荷役量が減少したことなどにより、売上高は前年同期を下回りました。

これらの結果、倉庫事業の売上高は749百万円と前年同期に比べ７百万円（0.9%）の減収、営業利益は180百万円と前年同期に比べ25百万円（16.1%）の増益となりました。

⑦不動産事業

不動産事業につきましては、オフィス用賃貸ビルの賃料収入はほぼ前年同期並みとなりましたが、商業施設用ビルの賃料収入は平成25年４月からショーサン上尾ビル（埼玉県上尾市）の賃貸を開始したことにより、増加しました。

これらの結果、不動産事業の売上高は498百万円と前年同期に比べ84百万円（20.5%）の増収、営業利益は259百万円と前年同期並みになりました。

⑧その他事業

保険代理業、自動車等リース業、運輸事業等をあわせたその他事業の売上高は63百万円と前年同期に比べ１百万円（3.2%）の増収、営業利益は10百万円と前年同期に比べ５百万円（34.6%）の減益となりました。

（２）財政状態に関する説明

総資産は、155,944百万円と前連結会計年度末と比較して3,017百万円増加しております。主な増加要因は、たな卸資産が在庫数量の増加などにより2,324百万円増加したこと、売上債権が増収などにより1,217百万円増加したことであります。

負債は、96,015百万円と前連結会計年度末と比較して1,709百万円増加しております。主な増加要因は、買掛債務が3,494百万円増加したことであります。一方、主な減少要因は、未払法人税等が1,222百万円減少したことや、賞与金支給により賞与引当金が615百万円減少したことであります。

純資産は、59,929百万円と前連結会計年度末と比較して1,308百万円増加しております。主な要因は、四半期純利益2,274百万円の計上による増加、期末配当金の支払による1,305百万円の減少であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第２四半期以降も為替や穀物の相場動向など、当社グループを取り巻く経営環境は不透明な状況が続くものと予想されますが、平成25年５月14日に公表した平成26年３月期（平成25年４月１日～平成26年３月31日）の連結業績予想につきまして変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,474	1,805
受取手形及び売掛金	39,136	40,353
商品及び製品	7,923	9,491
仕掛品	1,162	1,339
原材料及び貯蔵品	16,983	17,563
その他	2,644	2,376
貸倒引当金	△320	△276
流動資産合計	70,004	72,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,037	29,041
機械装置及び運搬具（純額）	15,364	15,655
土地	17,880	17,878
その他（純額）	3,044	1,358
有形固定資産合計	64,326	63,933
無形固定資産		
のれん	76	65
その他	1,521	1,479
無形固定資産合計	1,597	1,545
投資その他の資産		
投資有価証券	14,759	15,204
その他	2,336	2,786
貸倒引当金	△97	△177
投資その他の資産合計	16,997	17,812
固定資産合計	82,922	83,291
資産合計	152,926	155,944
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,675	27,170
短期借入金	22,456	23,023
コマーシャル・ペーパー	7,500	7,500
1年内償還予定の社債	30	―
未払法人税等	1,841	619
賞与引当金	1,127	511
課徴金引当金	718	―
その他	14,210	14,452
流動負債合計	71,559	73,277

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成25年６月30日)
固定負債		
長期借入金	9,165	8,932
退職給付引当金	6,503	6,476
役員退職慰労引当金	236	221
資産除去債務	259	260
負ののれん	6	4
その他	6,574	6,841
固定負債合計	22,745	22,737
負債合計	94,305	96,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,778	12,778
資本剰余金	4,710	4,710
利益剰余金	35,541	36,510
自己株式	△481	△483
株主資本合計	52,547	53,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,116	3,354
繰延ヘッジ損益	102	134
その他の包括利益累計額合計	3,218	3,488
少数株主持分	2,854	2,925
純資産合計	58,620	59,929
負債純資産合計	152,926	155,944

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日)
売上高	56,432	61,550
売上原価	45,860	50,798
売上総利益	10,572	10,751
販売費及び一般管理費	8,061	8,004
営業利益	2,511	2,746
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	124	129
為替差益	36	－
負ののれん償却額	1	1
持分法による投資利益	158	169
その他	99	116
営業外収益合計	422	420
営業外費用		
支払利息	107	92
コマーシャル・ペーパー利息	2	1
為替差損	－	40
その他	16	19
営業外費用合計	126	153
経常利益	2,807	3,013
特別利益		
固定資産売却益	1	4
負ののれん発生益	0	0
退職給付制度改定益	－	395
その他	0	－
特別利益合計	1	400
特別損失		
固定資産廃棄損	47	50
固定資産売却損	1	0
課徴金	－	33
投資有価証券評価損	3	1
特別損失合計	51	84
税金等調整前四半期純利益	2,757	3,329
法人税、住民税及び事業税	668	511
法人税等調整額	353	497
法人税等合計	1,021	1,008
少数株主損益調整前四半期純利益	1,735	2,320
少数株主利益	38	45
四半期純利益	1,696	2,274

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,735	2,320
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△191	244
繰延ヘッジ損益	△10	30
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	23
その他の包括利益合計	△211	297
四半期包括利益	1,524	2,617
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,477	2,544
少数株主に係る四半期包括利益	46	73

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	製粉事業	油脂事業	ぶどう糖事業	家庭用食品事業	飼料事業	倉庫事業	不動産事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	15,101	12,738	8,995	6,047	12,318	756	413	56,371
セグメント間の内部売上高又は振替高	77	424	516	316	2	307	23	1,668
計	15,179	13,162	9,511	6,363	12,321	1,064	436	58,039
セグメント利益	840	661	673	158	49	155	260	2,799

(単位：百万円)

	その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
売上高				
外部顧客への売上高	61	56,432	―	56,432
セグメント間の内部売上高又は振替高	376	2,044	△2,044	―
計	438	58,477	△2,044	56,432
セグメント利益	16	2,815	△304	2,511

(注)１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業、自動車等リース業、運輸事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△304百万円には、セグメント間取引消去△１百万円、全社費用△302百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない企業集団の広告に要した費用、基礎的研究開発費であります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	製粉事業	油脂事業	ぶどう糖事業	家庭用食品事業	飼料事業	倉庫事業	不動産事業	計
売上高								
外部顧客への売上高	14,529	15,327	9,937	5,966	14,478	749	498	61,487
セグメント間の内部売上高又は振替高	76	554	546	263	1	303	57	1,802
計	14,606	15,881	10,483	6,229	14,480	1,052	556	63,289
セグメント利益	771	923	770	15	116	180	259	3,037

(単位：百万円)

	その他(注)１	合計	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
売上高				
外部顧客への売上高	63	61,550	―	61,550
セグメント間の内部売上高又は振替高	362	2,165	△2,165	―
計	426	63,715	△2,165	61,550
セグメント利益	10	3,048	△302	2,746

(注) １　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業、自動車等リース業、運輸事業等を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額△302百万円には、セグメント間取引消去△２百万円、全社費用△299百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない企業集団の広告に要した費用、基礎的研究開発費であります。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。